

平成 28 年度 第 2 回霧島市歯科保健専門委員会 会議趣旨

開催日時	平成 29 年 2 月 17 日（金） 19:30～20:40		
開催場所	国分シビックセンター公民館 3 階 中研修室		
出席委員	久留委員長、宮川委員、東委員、有村委員、磯脇委員、碓元委員、今出委員、森委員、石田委員、末満委員、中山委員、石塚委員		
事務局	林健康増進課長、島木課長補佐兼健康増進グループ長、吉村健康づくり推進室長、上小園主査、下津曲主査、福本主査、小島主査、新村主事、清水主査、曾山囑託歯科衛生士		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0 人
議事			
<p>(1) 健康きりしま 21(第 3 次)策定に係る「歯・口の健康分野」のアンケート（案）について</p> <p>(2) 平成 29 年度歯科保健事業の取り組み（案）について</p> <p>(3) その他</p>			
協議結果等の概要			
<p>委：委員 事：事務局</p> <p>(1) 健康きりしま 21(第 3 次)策定に係る「歯・口の健康分野」のアンケート（案）について</p> <p>⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。</p> <p>委：5 頁の問 5 について、「1 つ」選びではなく、「すべて」選びでお願いしたい。</p> <p>事：「すべて」選びに修正する。</p> <p>委：6 頁の問 5 について、「歯科医院を定期的に受診している」という項目を追加してほしい。</p> <p>事：ご意見の項目を追加する。</p> <p>委：7 頁の問 1 について、現在歯数を聞くのか、欠損した義歯等まで聞くのか検討してほしい。</p> <p>委：7 頁の問 2 について、「1. 受けた」方に、事業所検診や市が実施している個別検診等の検診内容を細かく聞いたらどうか。</p> <p>事：ご意見のとおり、検診内容等を追加する。</p> <p>委：7 頁の成人に対するアンケートについて、歯と全身の関係の項目を追加してほしい。</p> <p>(2) 平成 29 年度歯科保健事業の取り組み（案）について</p> <p>⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。</p> <p>【歯周病検診事業（成人・妊婦）】</p> <p>委：先日の健康福祉まつりにおいて、3 回目となる口腔がん検診を実施したが、反響が大きかった。平成 30 年度に向けて、口腔がん検診に係る予算を計上してほしい。</p> <p>委：マタニティ歯ッピー検診の案内文書の中に、委託歯科医院の診療日や診療時間を記載しているか。</p> <p>事：委託歯科医院の住所と電話番号は記載しているが、診療時間までは記載していない。</p> <p>委：診療日や診療時間を記載してほしい。</p> <p>【フッ化物洗口事業】</p> <p>委：小学校における教職員及び保護者説明会は、各学校の年間計画に取り入れていくということだが、集約はできているか。</p>			

委：集約ではなく、学校計画の中に取り入れるよう指示している。学校保健活動の一環として、平成 29 年度から学校保健計画の中で実施していく。

委：新潟県では 40 年間実施しており、12 歳児の DMF 歯数が改善されただけでなく、フッ化物洗口を実施していた児童が、父親や母親になり、その後生まれてきた子どもの 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健診の数値が大幅に改善された。霧島市の 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健診の数値はどうか。

事：現在は県の平均値とほぼ同じであるが、全国平均値よりも悪い。

委：霧島市においても保育園等で実施し、小学校でも継続して実施すると、10 年後 20 年後の 1 歳 6 か月児及び 3 歳児健診の数値がより改善されるので、フッ化物洗口を継続して実施してほしい。

委：霧島市の 12 歳児の DMF 歯数について、年々減少している。保育園等でフッ化物洗口を実施していることにより、6~7 年経って DMF 歯数が減少していると分析しているが、相関関係は無いのか。

委：保育園等の早い時期から実施している子どもと、小学校から実施している子どもを比べると、前者の方が効果は大きい。

委：保育園等のフッ化物洗口は、乳歯ではなく、生えたばかりの第一大臼歯を対象としているので、当然そのような結果が出ている。

委：8 月の専門委員会において、市養護教諭部会としては、フッ化物洗口については、学校での一斉実施について、慎重や反対の意見が多かったことを説明したが、その後、市の方針に従っていないとして指導を受けた。市養護教諭部会の代表として本委員会に参加しているが、意見することによって個人に指導が入ったということを知ってほしい。次に市養護教諭部会の代表となる方が出にくいという現実がある。

委：今後は、市養護教諭部会とも十分協議し、教職員に理解を求めた上で実施していきたい。

【介護予防事業（新たな総合事業）】

委：認知症初期集中支援チームについて、具体的にどのようにすればよいのか。

事：認知症の疑いがある患者が受診した場合に、包括支援センターに配置する支援チームに相談する等対応してもらい。検討委員会を設置するので、始良地区歯科医師会及び始良地区薬剤師会の先生方にも委員になっていただき、ご意見をいただきたい。

(3) その他

特になし

会議資料	<p>【配布資料】</p> <ul style="list-style-type: none">○会次第○平成 28 年度霧島市歯科保健専門委員会委員名簿○霧島市健康・生きがいづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱○健康きりしま 21(第 3 次)策定に係る「歯・口の健康分野」のアンケート(案)○健康きりしま 21(第 3 次)策定に関するスケジュール(案)○「健康日本 21(第二次)」、「鹿児島県歯科口腔保健計画」及び「健康きりしま 21(第 2 次)」の目標項目一覧○平成 29 年度歯科保健事業の取り組み(案)○各団体の歯科保健の取組み状況アンケート○霧島市マタニティ歯ッピー検診受診票○平成 28 年度 8020 運動達成者表彰について○介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の構成等
------	---